



# はつらつ 通信



Vol. 128  
2015.1.1

●発行 医療法人北志会 札幌ライラック病院  
●編集 はつらつ通信局

## 謹賀新年



皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、当院はサテライトの在宅診療クリニックを吸収し、在宅療養支援病院となりました。同クリニックで長年高齢者の訪問診療に携わってきた平井修二医師を在宅担当副院長として迎え、複数医師の連携協力で365日・24時間体制で在宅の患者さまを診療する安心の体制を築きました。同時に、当院の在宅サービス機能の集約部門である総合支援センターらいたつくの組織改編を進め、サービスの質を高めるしくみを組み込みました。2015年度は介護保険の報酬改定が控えており、一層の機能的対応が求められます。

また、昨年は医師の増員を図り、地域の皆さまの健康を日常にお守りする外来部門の充実度も高めました。地域に根差した医療機関として、当院の理念である「安心・信頼・満足」を感じていただける病院づくりに職員一丸となって取り組んでいく所存です。

最後になりましたが、皆さまのご多幸を祈願申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



医療法人北志会 理事長 志田 一彦



# 飲み込む状態を観察して嚥下機能を判断 のどを診る内視鏡検査



## 胃ろう造設前に検査 昨年11月から実施

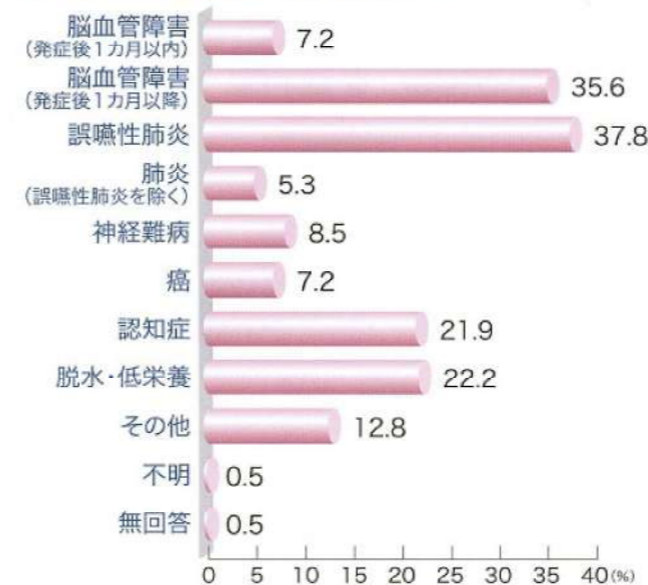
高齢者にとって、食べ物を飲み込む機能の低下による誤嚥は、のど詰まりによる窒息、誤嚥性肺炎などのリスクを高める不安材料です。嚥下機能が著しく低下すると、ほとんどの患者さまが胃ろうの造設を勧められます。造設の原因となる疾患もさまざまです。(図1)

これまで嚥下機能の検査は、のどに聴診器を当て飲み込む時の音を聞くなど、外からの検査が主体。「中のように診ていないので、推測しな

ければならない部分がありました」と高梨美里言語聴覚士。誤嚥の危険を避けるため、どうしても胃ろう造設に傾きがちになりますが、内視鏡で飲み込みの状態を診ることができれば、胃ろう以外の選択肢も検討することができそうです。

内視鏡検査の設備と専門医を有する当院では、昨年11月から内視鏡による嚥下機能検査を行っています。医師・看護師・言語聴覚士・管理栄養士がチームを組み、内視鏡検査にはチーム全員が立ち合います。

【図1】胃ろう造設の原因となった疾患



出典:「胃ろう造設及び増設後の転帰等に関する調査研究事業報告書」(2013年3月)

【図2】のどのしくみ



出典:「実践 嚥下内視鏡検査」



志田勇人医師

## 詳しい状態把握で 選択肢が明確に

この検査は、胃ろう造設前はもちろん、嚥下リハビリのチェックにも用いられています。内視鏡を鼻から入れ、のどの奥、舌のつけ根部分、気管と食道を分ける喉頭蓋のあたりで、さまざまな種類の食べ物を通る様子を観察します。(図2)

「これまでは漠然としていたことが、明確にわかるようになりました」と志田勇人医師。内視鏡検査により、どのような形態の食べ物か、どのように飲み込まれていくかわからない

を、細かく把握できるようにになりました。「ミキサー食・ゼリー食など食べ物ごとの嚥下のようすを把握できるだけでなく、飲み込んだ後も2、3回ゴクンとしないと飲み込めないといった食べ方も確認することができます」と高梨言語聴覚士は説明します。

## 「口から食べたい」 その願いに応えて

口から食事をと望む患者さまやご家族は少なくありません。ある患者さまの場合は、ご本人ご家族ともに誤嚥のリスクがあることを事前に説明し了解を得た上で、内視鏡検査の結果をもとに何をどう食べると誤嚥リスクを抑えられるかを検討。昼食のみ、とるみ付きの刻み食とおかゆを楽しまれています。

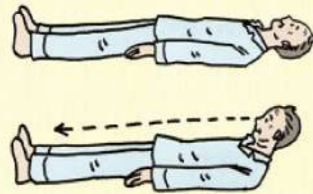
今後は嚥下内視鏡検査を積極的に活用し、患者さまお一人おひとりの願いにできる限り応えられるケアの実現を目指していきます。

## 飲み込み(嚥下)のためののどの強化訓練

飲み込みに必要な筋肉は年齢とともに衰えていきます。そこで今回は世界中で行われている飲み込みの訓練方法をご紹介します。この訓練により、嚥下時の喉頭(のど仏)の挙上が増加し、嚥下障害が改善するとの報告があります。食事に行くと食べ始めの誤嚥(気管に食べ物が入ってしまうこと)を防ぐなどの効果があります。

### ●頭部挙上訓練(シャキア法)

方法 右の図のように仰向けに横になり、肩を床につけたまま頭だけを足の指が見えるまで挙上する。原法は



「1分間頭を上げ続けた後、1分間の休憩を3回繰り返す。その後、1秒間隔で挙上する運動を30回行う。これを1クールとして1日3クール行い、6週間継続する。」

### ※注意

- ・血圧の上昇に注意しながら、無理のない範囲で行うこと。
- ・疲れない程度から行い、慣れるにしたがって徐々に回数を増やすようにしてください。

## 医療法人北志会

### 基本理念

私たちは、地域における病院使命を果たすうえで、「安心・信頼・満足」を目指し、より良い医療サービス実践のため日々研鑽します。

### 基本方針

- 一、患者様の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を尊重します。
- 二、専門の医療を提供し、安心して療養実践に専念できる環境を整備します。
- 三、職員は、責任と誇りを持ち、日々創意工夫し、専門職としての使命を果たします。
- 四、在宅ケアと医療が連携し、チームとして地域住民の健康・保健・福祉に貢献します。

## 札幌ライラック病院を受診される皆様にご協力いただきたいこと

1. 心身の健康に関する情報について担当者にお伝えください。
2. 医療者の説明が不十分な時には、十分理解できるまで質問してください。
3. 治療やケアの方針を決める時には、ご遠慮なく医療者と話し合ってください。
4. 医療者と共につくった治療やケアの計画に積極的に参加してください。
5. 院内では常識的な社会人として行動して下さるようお願いいたします。
6. 札幌ライラック病院は全館禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。
7. 札幌ライラック病院では、各階に意見箱を設置しています。ご意見やご希望がありましたら、ご遠慮なくご利用ください。



# 臨床工学技士がAEDの使い方をレクチャー 専門知識の伝授で地域貢献

## 医療機器の専門家が 地域向け講習会を開催

当院では積極的な地域貢献を目標に掲げ、院内のさまざまな部門で地域に向けた事業を行っています。昨年12月15日(月)午後2時

30分から3階食堂で行われたAED講習会は、臨床工学技士の発案で企画されました。当日は、告知期間の短さや大雪の悪天候にもかかわらず、地域の方やデイケアのご利用者、職員ら10名を超す参加がありました。

公共交通機関や商業施設など



人体模型を使って心臓マッサージ

でよく目にするAED(エーイー！)は、正式名称を自動体外式除細動器といい、突然の心停止で倒れた人の命を救うために救急車が来るまでの間その場にいる人たちが救命処置を行うための装置です。

「倒れてから1分経過することによって助かる確率は10%減るといわれています。救急車が現場に到着する平均時間は約7分。到着までの1分1秒が大切なんです」と講師の佐々木拓弥臨床工学技士。倒れた人を見つけたとき、行うべき具体的な救命処置をレクチャーしました。

## 実際に体験・練習し もしもの備えを万全に

言葉での説明のあとは、人体模型とAEDを使って、救命処置の実際をレクチャー。心臓マッサージでは1秒間に2回胸骨を圧迫しなければならず、佐々木臨床工学技士は「かなりしんどいので周囲の人たちと交代で行うといいですね」とアドバイス。「2010年から一般の方が



佐々木臨床工学技士が自作の資料で説明

行う救命処置では人工呼吸が不要になりました」といった情報も伝授しながら、参加者に実際に体験してもらいました。終了後には、参加者からわかりやすい説明だったとお褒めいただき、地域での講習会開催の打診もありました。

当院のAEDは1階外来の処置室にあります。当院近くの路上でAEDが必要になった際、来ていただければいつでもお貸しします。受付職員または外来看護師にお申し付けください。

札幌ライラック病院は皆様に必要な権利があることを認め尊重いたします。

1. 医療を受けるにあたって、大切な一人の人間として尊重されます。
2. 受診される方の個人情報やプライバシーが守られます。
3. 病状や病名、検査結果、受ける処置やケアの内容について十分に説明が受けられます。
4. 適切な説明のもとに受診される方の意思が尊重され、最良の治療やケアが選択できるように支援します。
5. 身体的なことだけでなく、必要に応じて社会的・心理的な事柄に関しても支援されます。
6. 療養の経過すべてにわたって、ご希望されれば複数の医師の意見を求めることができます。
7. 最善で安全な医療と必要な健康教育を受けることができます。
8. 医学研究等に参加をお願いすることがありますが、拒否することによって不利益を被ることはありません。

内科、消化器内科、整形外科、神経内科、内視鏡内科、糖尿病・代謝内科、麻酔科、リハビリテーション科

### 診療時間

平日 9:00~12:30 13:30~17:00  
土曜 9:00~12:00 午後休診  
※但し急患の方は上記に限らず随時受付いたします。

### 面会時間

平日 14:00~20:00

土日祝 12:00~20:00

### ホームページ

<http://www.lilac.or.jp/>



医療法人 北志会

札幌ライラック病院 札幌市豊平区豊平6条8丁目2番18号  
TEL(011)812-8822

## デイケアの ボランティアさん 募集中!

こんな活動をしてみませんか?

- ①お茶出しや食事の配膳の手伝い、お話し相手
- ②書道や絵手紙など趣味活動の講師役、特技の発表

活動時間 ①9:30~12:30 ②14:00~15:00

お問い合わせはデイケア・中田まで